

アナハイム市訪問
&
重慶市来水

水戸市の小林助役を団長とした第24回国際親善姉妹都市アナハイム市親善訪問及びアメリカ行政・文化視察団が、11月14日から22日の9日間、アナハイム市をはじめアメリカ各都市を訪問してきました。姉妹都市アナハイム市では、市議会を表敬訪問したほか、市街地整備の様子や高齢者向け集合住宅などを視察しました。また、歓迎パーティーで市民からの歓迎を受けました。



高齢者向け集合住宅にて。

一方、水戸市と友好関係にある中国の重慶市からは、11月21日、友好代表団が来水しました。重慶市と水戸市とは平成5年に水戸市で開催された「都市緑化フェア」において、重慶市の全面的な協力を得て恐竜の化石を展示したことをきっかけに交流が始まりました。今回、代表団は、水戸市長、市議会を表敬訪問し、また水戸市国際交流センター、水戸芸術館など市内各施設及び水戸市近郊を視察しました。歓迎夕食会も開催され、友好関係を深めた代表団は、今後のさらなる交流を約束し、24日離水しました。



水戸市国際交流センターにて

Mitose
Asas
O City
Visit
onal

国際交流のつどい

恒例の国際交流のつどいを、11月16日、17日の2日間、国際交流センターで開催しました。



「ワインの楽しみ方」

16日にはソムリエの小口弘之さんによる講演会「ワインの楽しみ方」を開催。ワインの歴史と地域性、日本との関わりなどワインにまつわる様々な話や試飲を体験して、楽しみました。

17日には「ラテンフェスタ」を開催しました。地球の裏側の陽気な音楽が響く中、ラテンアメリカ出身者たちがサルサを指導、会場中に踊りの輪が広がりました。



「ラテンフェスタ」

2日間を通して行われた「国際交流活動展」には11団体が参加、日頃の活動のアピールに努めていました。

2日間で約1,000人の市民が参加。国際交流がまた一歩、身近になりました。

お月見パーティー

10月2日、国際交流センターにて開催しました。世界各国の料理が並んだテーブルを囲んで、在日外国人と水戸市民が歓談しました。各国からクイズも出題され、大いに盛り上がりました。

また、書道、茶道などの日本文化が紹介され、多くの外国人が実際に体験しました。

文化講座あれこれ

水戸市国際交流協会では、世界各国の文化などを紹介する講座を開催しています。文化を知ることは相互理解のための第一歩。ここでは、今年度、当センターで行われた文化講座をご紹介します。

各国文化講座

メキシコ、インド、中国の3カ国について、10月からそれぞれ3回シリーズで開催。講師には市内在住の各国出身者（メキシコは木村エリザベスさん、インドはビジェイさんとプリヤさんのご夫妻、中国は劉さんと王さんご夫妻）を迎えました。

各国の理解のきっかけづくりということで、簡単な日常会話をはじめ、各国の地理や歴史、宗教、さらには現在の社会情勢や家庭環境まで、話題は広い範囲に及びました。

最終回には家庭料理の紹介が行われました。メキシコ講座では、カルド・デ・コスというスープと共に代表的料理タコスを楽しみました。インド講座では、スパイスの調合も自分たちで行う本場のカレー作りに挑戦、また、中国講座では、様々な具を詰めた水餃子を皮から手作りしました。

「各国文化講座」は、次年度以降も世界各地の国々について順次開催していきます。



中国講座（餃子作り）

南イタリアの家庭料理教室

イタリア、シチリア島出身のシェフ、クリヴェッロさんを講師に迎え、南イタリアの家庭で食べられている料理を教えてくださいました。

ふんだんにトマトを使ったブルスケッタやスパゲッティ、リゾットはまさしく地中海の味。茄子や魚介類など、日本人にとって馴染んだ食材も多く、南イタリアが身近に感じられました。



世界の文化遺産講座

水戸ユネスコ協会の協力を得て、5回シリーズで開催しました。世界中に散らばる文化遺産の中から、今回は日本（京都）と中国（西安、敦煌）をとりあげました。

京都については、茨城大学の京楽助教授を講師に迎え、まちづくりやその歴史について学び、また、澁谷助教授からは中国の歴史をたどりながらシルクロードの史跡を中心に学びました。

さらに、文化遺産についてその背景を知り、守っていくことの重要性をお話しいただきました。

韓国文化講座「韓国へGo！」

まちづくり団体「幸文村」との共催で5回シリーズで開催しました。講師は、茨城大学の糟谷助教授。現状や簡単な日常会話、旅行時のポイントなど、身近な韓国について学習しました。また、韓国からの留学生の協力で、家庭料理も紹介されました。

講座終了後、参加者の有志が実際に韓国を訪問。講座で学んだ知識を生かし、韓国のすべてを満喫してきました。

今後の行事予定

平成12年2月上旬

市内ウォッチング

（外国人対象）

2月下旬

ショートホームステイ

（留学生対象）

インフォメーション

『CITY MAP MITO』発行

英文版水戸市地図『CITY MAP MITO』の改訂版を発行しました。『水戸の生活ガイドブック』（緊急時の対応など、外国人の水戸での生活に役立つ情報が満載です）もごございます。無料で提供しておりますので、ぜひ、あわせてご利用ください。

どようサロン

毎月第1、第3土曜日に水戸市国際交流センター2階で開催しています。お茶を飲みながら、世界各国のみなさんとおしゃべりしてみませんか。外国からの皆さんには、3分間無料でご利用いただける国際電話「ふるさとでんわコーナー」などもごございます。予約は必要ありません。当日直接会場へおいでください。

相談受付

相談者は外国人、日本人を問いません。秘密厳守で応じています。直接センター事務室へ、またはお電話でどうぞ。

水戸市国際交流センター内の日本語教室について

現在、5つのボランティアが、当センターを利用し、日本語教室を開催しています。

火	オルビス
水	フレンドリーネイバーフッド ジャパニーズクラブ
木	ソフィア
金	メサ・フレンドシップ
土	ラブニール

詳しくは、当センターにお問い合わせください。

水戸市国際交流協会 インターネットホームページ

水戸市国際交流協会のホームページを開設しました。皆さまのアクセスをお待ちしています。
(アドレス <http://www.mitoic.or.jp/>)

メモリアルプレート募集について

これまで国際交流センター開館記念メモリアルプレートには、多くの方々にご協賛いただきました。ありがとうございました。

まだ、余裕がございますので、メモリアルプレートの募集を引き続き行なっております。センター通路に敷き詰める石板と駐車場壁面に貼る陶板の2種類があります。国際交流にこだわらず、好きな言葉を入れて記念に残してみませんか。文字数など詳しいことは協会へお問合せください。

機関紙へのご意見を募集しています。
機関紙のコーナー、特集で取り上げて欲しい記事など、何でもお寄せください。

〒310-0024 水戸市備前町6-59
水戸市国際交流センター内
(財)水戸市国際交流協会
Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793
E-mail:mcia@mito.ne.jp

